

岐阜県の プラスチック

活力ある年をめざし『新年互礼会』を開催
記念講演は『落語家が見た社会の三原則』で初笑い
平成13年度前期と平成12年度後期の検定合格者は52人
平成12年のプラスチック製品出荷額は3,480億円の新記録
工業組合役員一同の年賀特集
事務局だより

工業組合の新年互礼会・ごあいさつする大松理事長



変革の年 “新年互礼会” で結束

活力ある年をめざして懇親 検定合格証書を伝達し前途も祝う

工業組合は1月26日午後、ホテルグランヴェール岐山で『新年互礼会』を開催した。席上、来賓から「厳しい変革期を乗り越え、プラスチック業界の大いなる飛躍と発展を期待する」と激励を受けたり、岐阜在住の落語家・右京小ろく師匠を招いて『落語家が見た社会の三原則』をテーマに講演を聞くなど、参加者一同は和やかに交流し懇親を深めた。

恒例になった『技能検定合格証書伝達式』では、平成13年度前期の「射出成形作業」と「機械加工マシニングセンター作業」で合格した27人に証書を伝達、また、平成12年度後期として実施された「成型用金型製作作業」と「ブロー成形作業」で合格した25人を披露するなど、合格者の前途を祝った。(合格した52人は9頁に紹介)

活力ある年に…の 開会の言葉で始る

今年の新年互礼会に参加した組合員は40人、これに来賓、賛助会員、技能検定合格者が加わる総勢90人が一堂に集まり、賑やかに開いた。互礼会は児玉俊一副理事長の「昨年は不況に明け、不況で暮れましたが、迎えた新年は、この不況脱出への扉を開けられるか否かの大切な年に当たります。経営者は混沌たる政治・経済の渦に巻き込まれないように努力し“活力ある一年”とし、不況からの脱出を図りたい」とする開会の言葉で始まり、続いて、大松利幸理事長のあいさつがあった。

また、来賓を代表して長屋栄岐阜県農林商工部商工局長（高木巧同経営支援課長が代理）と森本安彦岐阜県中小企業団体中央会専務理事か



来賓や賛助会員を招いた新年互礼会であいさつする大松理事長

ら激励のごあいさつがあった。続いて技能検定合格証書伝達式に入り、平成13年に合格した52人の検定合格を祝った。

「危機乗り越え対策を」

―大松利幸理事長の新年ごあいさつ―

「開会の言葉に“活力ある年に…”とありましたが、まさにその通り。落ち込まずに活力ある年にしたいです。振り返ってみると、理事長に

なって以来、毎年“厳しい年を迎えて…”と言い続けてきたようです。今年も企業を取り巻く環境は悪く、厳しい年であることに変わりありません」と前置きし大松理事長はあいさつした。

「景気の低迷は各産業界の再編へと移り、今や2月危機、3月危機が取り沙汰され、不安感は募るばかりです。組合員のみなさん、危機を乗り越える対策を考えてみえるでしょうが、押し寄

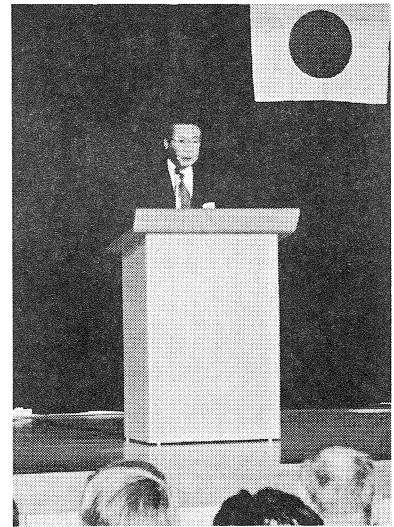
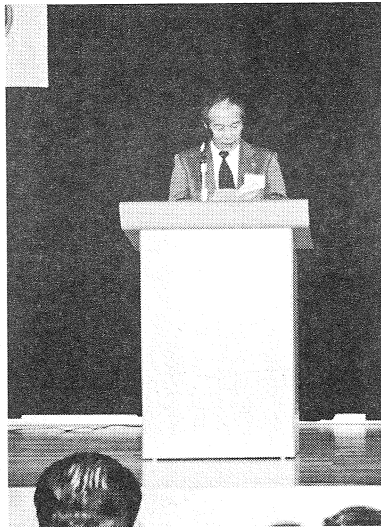
せる危機に備えた対策をお願いしたい。対策は企業個々によるかもしれませんが、共通して克服できるテーマは、製品開発ではないかと思う。新技術や新製品開発は経営を救う決め手になるのですが、言うは易く実行し難いことです。この席には、製品技術研究所の平光所長さんや研究員の方々をお招きしております。この厳しい時代に何をすべきか、の原点にかえて技術開発、製品開発に向けて業界と研究所、さらには企業が相互にノウハウを出し合い、交換・交流し、危機を乗り越えたいものです」。

「根本的に発想転換を」

┌ 長屋栄県農林商工部商工局長 ─┐

長屋商工局長のメッセージは、来賓として招いた高木商工局経営支援課長が代読した。

「今やIT革命の進展、急速な国際化など、時代は大きく変わりつつあります。さらに米国における同時多発テロの発生など、過去の経験則では解決し得ない危機管理事業等が生じております。こうした時代にあっては、従来のように過去の延長線上で物事を考えるのではなく、20世紀の常識から決別し、21世紀の新しい認識へと根本的に発想を転換することが必要でありま



あいさつする来賓の高木経営支援課長と森本中央会専務

す。プラスチック業界におかれても、いぜんとして厳しい経済情勢の中で、市場における需要構造の変化、リサイクルへの技術対応、経営革新といった様々な課題に対し、一致団結して取り組まれ、この変革期を乗り越えられることを心から期待します」。

「苦しい時こそ改革を」

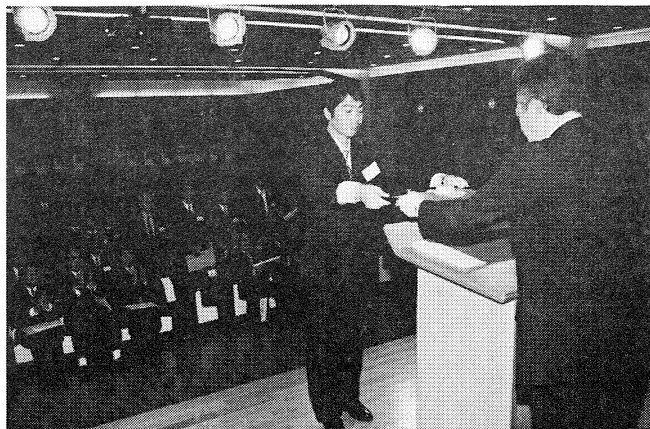
┌ 森本安彦中小企業団体中央会専務 ─┐

指導団体の森本中央会専務理事は「21世紀は国も県も産業界も、改革なくして進んで行けない状況にあります。こうした厳しい環境、厳しい経済を支えるのは製造業に他ありません。わが国製造業の出荷額は123兆円で全産業に占める割合は24%、ドイツは22%、米国は17%で、このことから日本は製造業が国を支えているといえます。さらに個人資産、外貨準備高、対外資産など各指標は、まだまだ世界最高レベルにあり、経済力が弱くなったといっても、日本の底力は決して弱まってはいません。過去の華やかな好況にすぎることなく、現状を見極めて進んでもらいたい。よく窮すれば通ずといいますが、苦しいときこそ改革して新しい展開を試みたい。きっと未来は開けてくると思います」。

過去最高の合格数

「平成13年中の検定合格者」

互礼会の席上で行われた『技能検定合格証書伝達式』は、平成13年の検定合格者を招いて行った。伝達式は大松理事長から平成13年度前期事業の射出成形作業1級合格者の黒田茂さん、同2級合格者の宇野兼史さんの二人の代表を通



技能検定の合格証書伝達式

じ、27人に合格証書が伝達された。すでに証書伝達を受けている平成12年度後期事業のブロー成形と金型製作作業の25人の合格も披露した。

平成13年中の検定合格者は4職種52人にのぼ

る過去最高人数の合格者を出した。さらに優秀な成績で合格した人が多く、岐阜県知事賞を受賞した人が3人、岐阜県職業能力開発協会長賞を受賞した人が5人もあった。

社会生活の三原則は情け、人助け、金儲け

右京小ろく師匠が『落語家が見た社会の三原則』で講演

新年互礼会の第二幕は記念講演会。今年は例年とは趣を変え、吉本興行専属の落語家・右京小ろく師匠を招いた。小ろく師匠は大学法学部卒業後、笑福亭松之助に入門、以来28年間にわたり高座に、ラジオに、テレビに幅広く活躍し、最近「糸貫が母の出身という縁で、岐阜で仕事をすることになった」という。

講演テーマは『落語家が見た社会の三原則』で、落語の小話を交えながら互礼会参加者を初

笑いさせ「世の中は数字の社会。数字には1から10まであり、今日は3にこだわってみたい」と、三原則について次のように話した。

「この地球上で、もっとも優れた動物は人。その人に近いのが猿。猿と人とはどこが違うかということ、よく“毛が3本足りない”からという。これは物理的に3本足りないというのではなく、世の中というのは物事を3で片づける風習があるからです」

「政治の世界にも立法、司法、行政の3つの権限がある。一般社会にも見ざる聞かざる、言わざる。人生にも、上り坂下り坂、これに“まさか”という坂を加えれば3つになる」

「猿の毛の話をしました、毛＝けに通じて意味がある。その一つは“情け”二つ目は“人助け”で、3つ目は“金儲け”です。猿に足りないのは3本の毛ではなく、情け、人助け、金儲けのことで昔の例え話には感心させられる」。



互礼会で笑いを振りまく右京小ろく師匠

出荷額3,480億余円の新記録

平成12年のプラスチック製品製造業

付加価値額はやや伸び悩む

岐阜県がまとめた『平成12年工業統計調査』によると、プラスチック製品を製造する事業所は855事業所、従業者数は1万3,901人、年間製造品出荷額は3,480億6,695万円を記録した。いぜん低迷する景気動向の中、県内産業は停滞、または後退している状況にかかわらず、プラスチック製品製造業は堅実に増加して平成11年の生産出荷のピークを超え、3千5百億円台へと迫り、岐阜県の主力産業として確固たる成長を遂げている。

しかし、業界の生産加工能力を示す付加価値額は伸び悩み企業数は減少、製造品出荷額は増加したものの各企業の経営内容は悪化したことを如実に表している。

法人対個人の比率は 法人が大きく上回る

平成12年の工業統計調査は最新の内容で、前年調査の平成11年の調査実績と比較すると。

《事業所数》平成11年末のプラスチック製品製造事業所は、24事業所減の855事業所。

組織別にみると会社法人が7減の455事業所、個人事業所が17減の400事業所であった。平成10年調査で法人と個人の比率が逆転、法人が多くなったが、今回調査ではさらにこの傾向が強まり、法人

事業所は個人事業所を55事業所も上回った。

一方、県内の製造業を営む事業所は2万306事業所。前年に比べると986事業所、4.6%も減少している。大幅減少の理由について県では「鉄鋼業など4業種でわずかに増加した以外は繊維製品、繊維、窯業・土石など18業種すべての業種で減少した。全体的には小規模事業所の

岐阜県プラスチック業界の規模

(平成12年工業統計調査から)

- ◎事業所数 = 855 事業所
(会社法人 455、個人 400)
- ◎従業者数 = 13,901 人
(男 7,987 人、女 5,308 人)
(個人事業主と家族 606 人)
- ◎製造品出荷額 = 3,480 億 6,695 万円
(全県出荷額のウエートは 6.7%)
(県内産業別の順位では第6位)
- ◎付加価値額 = 13,867 億 616 万円
(1人当たり付加価値額 998 万円)
(県産業平均付加価値額 943 万円)

減少で、特に従業員9人以下規模の減少が92%も占めた」からと見ている。

常用従業者数は男女共に増加する

《従業者数》プラスチック業界の従業者数(常用労働者)は1万3,901人で、前年より527人増加した。従業者数の内訳は男子が7,987人、女

子が5,308人、個人事業主及び家族従業者数が637人に分かれる。

男子、女子ともに常用労働者は増加したものの、個人事業主及び家族労働者数は小規模事業所の廃業から減少した。

全県の従業者数は23万3,222人で、前年に比べて6,391人、2.7%減少し、平成4年以降9年連続の減少となった。

規模別に見ると100～299人の中規模事業所で1,182人、2.8%増加したが、それ以外の規模は前年と同様に減少した。

従業者数が増加したのはプラスチック製品製造をトップに、食品製造、飲料・飼料製造などの7業種。とくに衣服など繊維製品製造の割合が高い岐阜地域と、繊維、窯業・土石製品製造の多い大垣地域、また窯業・土石製品製造の多い東濃西部地域は事業所数の減少と相関して減少率が高かった。

構成比6.7%、順位は6位を確保

《製造品出荷額》 プラスチック業界の製造品出荷額は3,480億6,695万円、前年に比べ189億5,900万円、5.8%伸ばし、これまでの生産出荷のピークである平成11年の出荷額（3,291億円）を190億円上回る新記録となった。

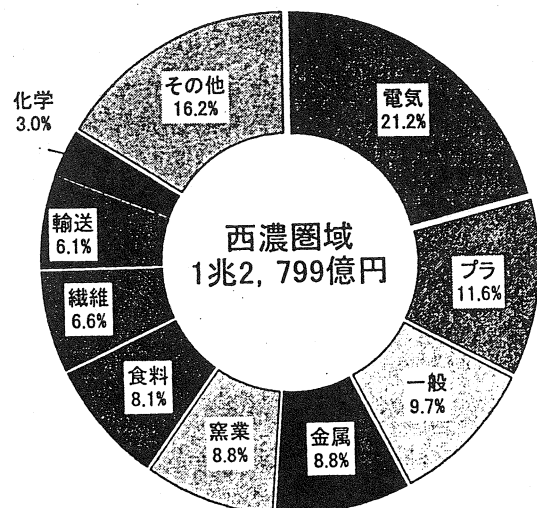
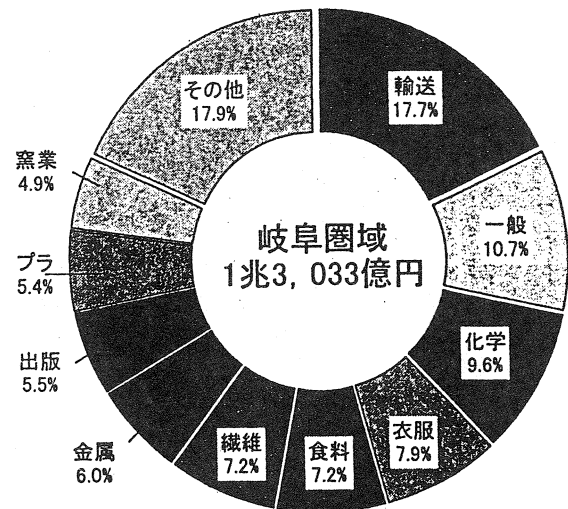
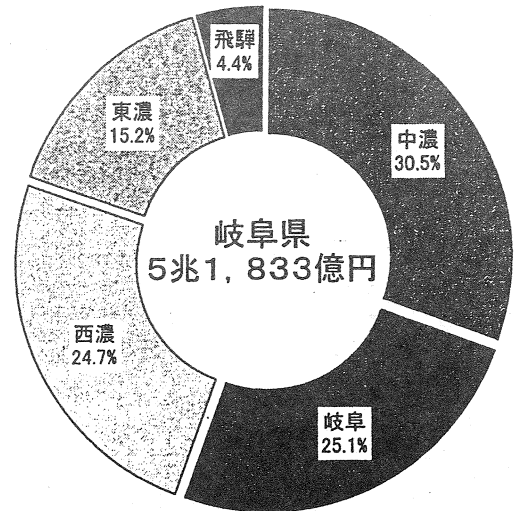
県全体に占めるの構成比は、前年の6.6%から6.7%へと膨らんだ。この結果、全県製造業に占めるウェイトは6位を確実なものとした。

低迷する景気で軒並み減少したのにもかかわらず、プラスチック成形加工業界は堅実な成長を遂げていることがわかる。

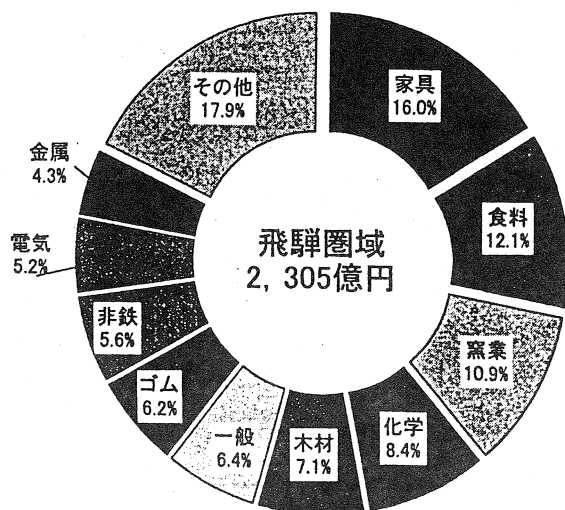
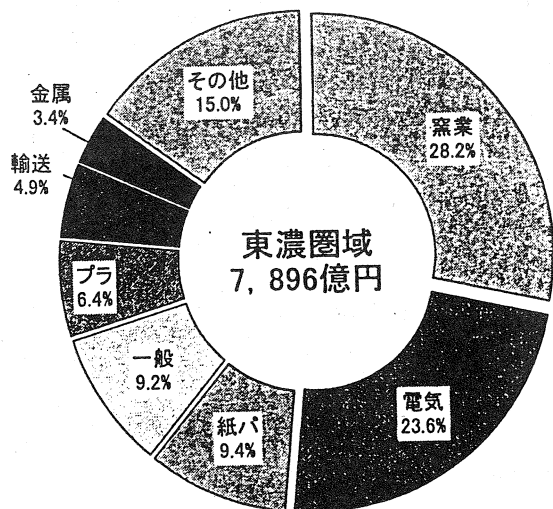
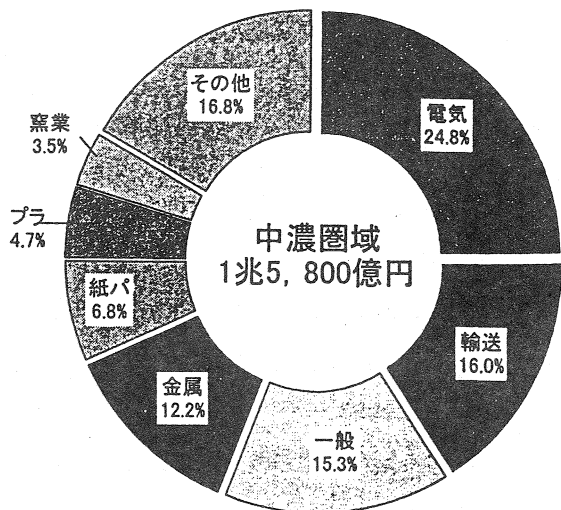
一人当たり生産性は2千5百万円

また、プラスチック製造業の労働生産性（従業員1人当たり製造品出荷額）は2,504万円となり、県平均の2,222万円を282万円上回った。

圏域別の産業別出荷額等の構成比



圏域別の産業別出荷額等の構成比



この結果、産業別順位は①電気機械器具②輸送用機械器具③一般機械器具④窯業・土石製品製造⑤金属製品⑥プラスチック製品⑦食料品製造⑧パルプ・紙・紙加工品⑨化学工業⑩繊維工業⑪衣服・その他の繊維工業⑫家具・装備品⑬出版・印刷・同関連産業⑭木材・木製品⑮鉄鋼業——で、プラスチックは岐阜県7大産業の地位を確かなものになっている。

全県の製造品出荷額は5兆1,833億円で、前年に比べ2,110億円、4.2%の増加となり、3年ぶりに増加した。平成6年から徐々に盛り返してきた全県の製造品出荷額は、景気低迷の波には逆らえず平成11年は5兆円の大台を割ったが、この増加で再び5兆円の大台へ戻した。

一人当たり付加価値額 1千万円割る

《付加価値額と生産性》 プラスチック製造業界の生産加工能力を示す付加価値額（製造品出荷額から加工賃収入額と修理料収入額を差し引いた額）は1,387億616万円で、前年に比べ39億1,961万円増加した。

前年調査で1千万円の大台に乗せた付加価値生産性（従業者1人当たり付加価値額）は998万円に減少した。県平均の943万円を50万円上回っている。

付加価値額は電気機械製造がトップ

平成11年における県全体の付加価値額は2兆322億円。前年に比べると259億円、1.3%の増加になった。原材料使用額等の増加率（前年比6.9%）が、製造品出荷額等の増加率（前年比4.2%）を上回る伸びであったことから、付加価値額が伸びなかった。

産業別には輸送用機械器具、鉄鋼業、電気機械器具など14業種で増加した。減少したのは、化学工業、繊維製品、窯業・土石製品など8業

岐阜県の製造業の主要項目の推移

区分	事業所数			従業者数			製造品出荷額等			付加価値額		
	前年比	7年=100		前年比	7年=100		前年比	7年=100		前年比	7年=100	
	%			人	%		百万円	%		百万円	%	
7年	23 334	△ 3.1	100.0	260 292	△ 2.5	100.0	5 273 902	1.5	100.0	2 185 396	4.0	100.0
8	22 800	△ 2.3	97.7	258 281	△ 0.8	99.2	5 399 140	2.4	102.4	2 229 834	2.0	102.0
9	22 088	△ 3.1	94.7	254 028	△ 1.6	97.6	5 588 762	3.5	106.0	2 229 082	0.0	102.0
10	22 479	1.8	96.3	250 564	△ 1.4	96.3	5 301 475	△ 5.1	100.5	2 107 132	△ 5.5	96.4
11	21 292	△ 5.3	91.2	239 613	△ 4.4	92.1	4 972 340	△ 6.2	94.3	2 006 336	△ 4.8	91.8
12	20 306	△ 4.6	87.0	233 222	△ 2.7	89.6	5 183 329	4.2	98.3	2 032 240	1.3	93.0

種であった。

付加価値額を業種順に並べると、前年1位であった窯業・土石製品は2位であった電気機械器具製造と順位が入れ替わり、また、化学工業も順位を落としている。プラスチック製品製造は6位であった。

県全体の付加価値額に従業者の規模別にみる

と、100～299人の中規模事業所が前年比6.7%と、顕著な伸びを示したが、これは前年300人以上の大規模事業所がリストラなど規模縮小による降格の影響と見られる。

地域別では、岐阜地域、大垣地域、飛騨地域で減少し、それ以外の地域では増加した。

ペーパーレス化めざす

└ 中小企業庁・行政手続きを電子化 ─┘

中小企業庁は昨年末「電子公文書発出」のセレモニーを行い、企業、団体等からの申請と公文書発行などの「行政手続き電子化」に向けて動き出した。

公文書電子化は政府の「e-japan重点計画」等で進められているもので、平成15年度までに政府と国民間の申請・届出などの手続きをインターネット等によって行なう電子申請と政府からの電子公文書発出ができる体制の整備がねらい。経済産業省はこれを受け、大臣等の電子署名に使用する官職証明書を発行できる経済産業省認証局を構築し、昨年5月から稼働開始している。さらに民間との間では、インターネット上で安全に申請書などを電子的にやりとりできる汎用電子申請システム、また、電子的に受け取った文書などを省内でペーパーレス決

裁できる電子決裁システムを構築している。

こうした中で、中小企業庁は経済産業省の三つのシステムを活用し、公文書の電子化を進めてきた。昨年末にスタートさせた「e-中小企業庁&ネットワーク」は、検討中の「電子申請窓口開設」に向けてのトライアルでもある。

今後、法令整備などを含め約二千件（政府全体では約一万件）にのぼる申請・届出の手続きを順次、電子化する経済産業省の方針に沿って電子化を推進していく方針。

電子化の進展によって、申請をインターネットで受け付け、中小企業庁内の担当者が電子決裁し、長官が承認を行うまで紙をまったく使用することなく、しかも、申請者や担当官も席を離れることなく、電子的に手続きを完了することになる。

今回スタートした「e-中小企業庁&ネットワーク」によって、中小企業の行政手続きも新たな段階に入った。

互礼会の席上で検定合格者を励ます

—平成12年度後期と平成13年度前期の合格者52人—

工業組合は新年互礼会の席上で『技能検定合格証書伝達式』を行い、技能検定合格者の前途を祝った。伝達対象は平成12年度後期の検定試験に合格した25人と、平成13年度前期の検定試験に合格した27人で、次は合格者のみなさん。

〈ブロー成形作業・1級合格6人〉

宇留生 努 (コダマ樹脂工業㈱)
岩田 裕幸 (コダマ樹脂工業㈱)
岩田 昇 (コダマ樹脂工業㈱)
宮川 好明 (コダマ樹脂工業㈱)
飯島 招男 (岐阜プラスチック工業㈱)
井藤 正司 (ムトー精工㈱)

〈ブロー成形作業・2級合格16人〉

河瀬 直佳 (コダマ樹脂工業㈱)
渡部 信夫 (コダマ樹脂工業㈱)
平江 慎介 (コダマ樹脂工業㈱)
牛嶋 雄一 (コダマ樹脂工業㈱)
勝野 崇 (コダマ樹脂工業㈱)
栗本 潤 (コダマ樹脂工業㈱)
滝口 浩行 (コダマ樹脂工業㈱)
松島 陽 (コダマ樹脂工業㈱)
大宮司友康 (コダマ樹脂工業㈱)
中島 肇 (コダマ樹脂工業㈱)
松下 佳弘 (コダマ樹脂工業㈱)
植村 香 (コダマ樹脂工業㈱)
西松 政照 (コダマ樹脂工業㈱)
有末 博之 (コダマ樹脂工業㈱)
松葉 一宏 (コダマ樹脂工業㈱)
武山 泰治 (㈱大昇)

〈プラスチック金型・1級合格1人〉

長瀬 秀敏 (ムトー精工㈱)

〈プラスチック金型・2級合格2人〉

野村 昌利 (ムトー精工㈱)

岡田 規男 (ムトー精工㈱)

〈機会加工マシニングセンター作業・2級合格1人〉

岩下 英樹 (岐阜プラスチック工業㈱)

〈射出成形作業・1級合格8人〉

佐久間 強 (岐阜プラスチック工業㈱)

不破 文和 (岐阜プラスチック工業㈱)

西谷 誠志 (ムトー精工㈱)

牧田 恒人 (ムトー精工㈱)

高木 正樹 (㈱古田製作所)

高荒 清治 (東北ムネカタ㈱岐阜工場)

大橋 一弘 (東北ムネカタ㈱岐阜工場)

黒田 茂 (コダマ樹脂工業㈱)

〈射出成形作業・2級合格18人〉

矢野 晃央 (岐阜プラスチック工業㈱)

竹内 由文 (岐阜プラスチック工業㈱)

木村 隆志 (岐阜プラスチック工業㈱)

山田 吉樹 (岐阜プラスチック工業㈱)

辻本 友和 (岐阜プラスチック工業㈱)

丸山 秀幸 (岐阜プラスチック工業㈱)

石原 昇 (岐阜プラスチック工業㈱)

長澤 学 (岐阜プラスチック工業㈱)

大西 達也 (ムトー精工㈱)

細江 実 (ムトー精工㈱)

斎藤 勝幸 (東北ムネカタ㈱岐阜工場)

加藤 誠 (東北ムネカタ㈱岐阜工場)

児玉 由宏 (コダマ樹脂工業㈱)

木村 直人 (コダマ樹脂工業㈱)

服部 建夫 (㈱服部樹脂)

後藤 厚 (アバンステクノ㈱)

近藤 誠 (アバンステクノ㈱)

宇野 兼史 (㈱東海化成工業所)

事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

□新年互礼会へのご出席ありがとうございます□

新年の初行事「新年互礼会」に、ご出席いただきありがとうございます。ご来賓、賛助会員、技能検定合格者を迎えての互礼会となり、にぎやかに交流と親睦を深めることができました。懇親パーティは平光武岐阜県製品技術研究所長が「業界と研究機関が手を携え、若い技術者に希望をもってもらえる業界にしたい」と参加者一同に呼びかけて乾杯、また、半ばには講演した右京小ろく師匠が飛び入り参加、隠し芸を披露するなど和気合い合いの懇親会になりました。



懇親パーティで一同が乾杯

□Eネットに会員登録してください□

「岐阜県環境情報ネットワーク」が設立されます。Eメールによる環境情報のネットワークで、略称は「Eネット」。会員登録されると環境トピックスや環境関連情報などを掲載したメールマガジンが送られます。詳細は事務局へ。

□県が基金を設け、臨時雇用を創設□

岐阜県は国の交付金を得て雇用拡大基金を設け、2004年度末までに9000人分の臨時雇用を創設する。失業者の生活支援が目的で、6カ月未満に限った就労機会を県と市町村で提供していく。基金額は62億5千万円で、今年度に6億円を予算計上した。仕事の内容は学校の補助教員や防火設備などの調査員を予定している。

岐阜県のプラスチック 2002年 第163号

平成14年1月31日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番地1号

(岐阜産業会館4階)

電話(058)272-7173

FAX(058)276-1525

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 高坂 貞夫

ポリエチレン

スミカセン®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

エバテート®

ポリプロピレン

住友ノーブレン®

ポリスチレン樹脂

エスブライト

塩化ビニル樹脂

スミリット®

メタアクリルシート

スミペックス®

メタアクリル樹脂

スミペックス-B®

高密度ポリエチレン

スミカセンハード

熱可塑性エラストマー

住友TPE

合成ゴムSBR

住友SBR

合成ゴムEPR

エスプレ®

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

スミグラフト®



住友化学工業株式会社

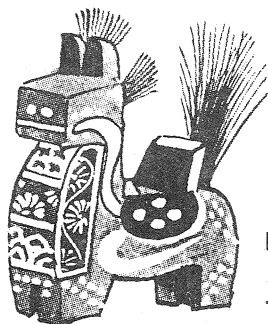
名古屋支店

〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)

電話 <052> 201-7571

変革の年、活力ある年めざそう

2002年1月



岐阜県プラスチック
工業組合 役員一同

リスのプラスチック

岐阜プラスチック工業株式会社

取締役社長 大松 利幸

本社 岐阜市神田町9丁目25番地(大岐阜ビル6階)
〒500-8833 ☎(058) 265-2233(代)
生産本部 各務原市前渡東町4丁目222番地
〒504-0922 ☎(0583) 86-9311(代)



コダマ樹脂工業株式会社

代表取締役社長 児玉 俊一

本社 岐阜県安八郡神戸町末守377の1
電話(0584)27-4141
支店 東京、大阪
営業所 本社、横井、福岡、仙台
工場 本社、横井、熊本、栃木、池田

ポリエチレンチューブ
農業用ポリエチレンフィルム

株式会社 東海ポリエチ工業所

代表取締役社長 大野 實

本社工場 岐阜県羽島郡岐南町野中 〒501-6004
TEL (058) 246-1313 番(代)
FAX (058) 247-2411 番
名古屋営業所 名古屋市西區城西5丁目5番4号 〒452-0841
TEL (052) 521-9296 番(代)
FAX (052) 532-1664 番
浜松事務所 浜松市入野町6056 〒432-8061
TEL (053) 447-2511 番(代)
FAX (053) 447-4248 番



業務用食器一式・製造卸・治工具金型設計製作
大垣プラスチック工業株式会社

代表取締役社長 日比 勝次

本社 岐阜県大垣市大島町2丁目394番地
TEL (0584) 81-1347(代)
営業所 名古屋市西區城西3-15-33
TEL (052) 932-3945(代)

アテカ工業株式会社

代表取締役社長 下野 利昭

■本社・工場 岐阜県関市下有知5601番地の1
TEL(0575)24-2424 (代表)
〒501-3217 FAX(0575)24-0567

SUN
THREE

株式会社 川瀬樹脂工業
エンジニアリング
プラスチック成型加工

代表取締役 川瀬 保雄

E-mail:sunthree@he.mirai.ne.jp
URL:http://www.mirai.ne.jp/~sunthree/

〒503-0011 岐阜県大垣市曾根町1丁目686番地
TEL : 0584-27-2256 FAX : 0584-27-5956

岐阜産研工業(株)

代表取締役 林 貢一郎

樹脂事業部 射出成型
ギフト事業部 ギフト商品卸販売

本社・工場
〒501-0555 岐阜県揖斐郡大野町
大字公郷六ノ坪1403番地
TEL (0585) 35-2511
FAX (0585) 35-2327

岐阜技研ポリマー
株式会社

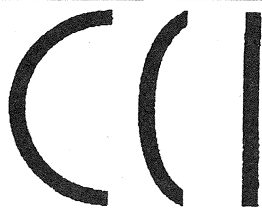
取締役会長 篠田 哲

岐阜市岩地 3-7-15
TEL <058> 246-2541
FAX <058> 246-2081

射出成形、並びに金型設計製作
株式会社
齋藤プラスチック工業所

代表取締役社長 齋藤 榮市

〒501-3911
岐阜県関市肥田瀬648-6
TEL (0575) 22-5678(代)
FAX (0575) 24-5438

 技術と工夫で
価値あるものを…
シーシーアイ株式会社

代表取締役社長 岡部 修二

岐阜県関市新迫間12
TEL(0575)24-4111 FAX(0575)24-4199

ポリエステル、ナイロンをリサイクルする
タナジン®(ナイロン樹脂)
サイクリーン® アラフノン® ポビン資材回収

 高安株式会社

代表取締役社長 高安 義英

<http://www.takayasu-rf.co.jp>


本社 〒504-0828 各務原市蘇原村雨町3-47 ☎0583-82-2231
坂祝工場 〒505-0071 加茂郡坂祝町黒岩1516 ☎0574-26-4171

バス・航空機・車輦・船舶用各種座席、航空機部品
強化プラスチック、太陽温水器

 天龍工業株式会社


代表取締役社長 福西 紀雄

本社 岐阜県各務原市蘇原興亜町4丁目1番地
TEL <0583> 82-4111(代)

 株式会社 ニッセキ

代表取締役 石原 良美

本社・工場
〒503-0641 海津郡海津町内記194
TEL(0584)53-0238
FAX(0584)53-0359

 plastic products
Hachiman-kasei co.,ltd.

八幡化成株式会社 way-be®

代表取締役 高垣 美代子

〒501-4204 岐阜県郡上郡八幡町旭182番地
TEL(0575)67-1175(代) FAX(0575)65-5150

各種プラスチックシート真空成型加工

 パール化成株式会社
PEARL CHEMICAL PRODUCTS CO.,LTD.

代表取締役 杉山 元彦

本社工場 〒501-0473 岐阜県本巣郡真正町温井243-3
TEL (0583)24-9155(代) FAX (0583)24-6221
管理本部 〒500-8256 岐阜市八坂町40番地の1
岐阜工場 TEL (058)271-0861(代) FAX (058)275-0970



株式会社 **武藤化成工業所**

代表取締役 **武藤 幸平**

岐阜県武儀郡武芸川町跡部井口781 〒501-2605
TEL <0575> 46-3711 FAX <0575> 46-2285



ムトー精工株式会社

代表取締役 **田中 肇**

本社工場 〒509-0147 岐阜県各務原市鵜沼川崎町1-60-1
TEL (0583) 71-1100(代) FAX (0583) 82-4365
本社工場 〒509-0147 岐阜県各務原市鵜沼川崎町1-93
TEL (0583) 83-8311(代) FAX (0583) 83-1516



プラスチック原料販売
再生材料・着色・委託加工

有限会社 **久世樹脂工材**

代表取締役 **久世 幸博**

〒503-0008 大垣市楽田町3丁目29番地
TEL (0584) 81-6138 (代)
81-5785 夜間
FAX (0584) 81-2260

信頼できる高品質づくりをモットーに



(株)東海化成工業所

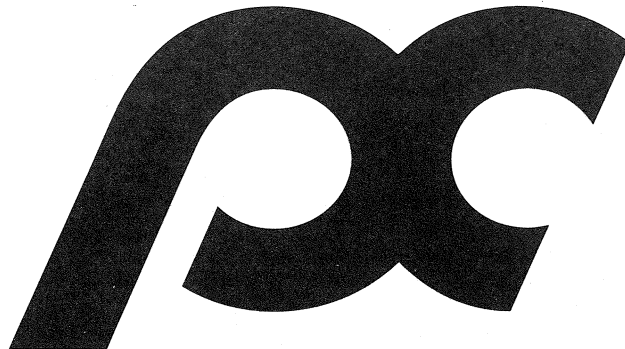
代表取締役 **宇野 隆**

本社 山県郡高富町大桑4370
TEL (0581) 27-2111
FAX (0581) 27-2915

WWW.tokaikasei.co.jp/Index.htm

創世ポリケム・パワー

質を創るトータル・ポリオレフィン・カンパニー



三菱化学と東燃化学との創造的な出会いから生まれたポリケムは、平成8年9月、質を創るトータル・ポリオレフィン・カンパニーをめざしスタートしました。ポリオレフィン樹脂のスペシャリストとして、国内では最大、世界でも有数の規模を誇るポリケムは、四日市・川崎・水島の3技術センターのそれぞれの特長を活かし、多種・多様で高品質のポリケム・バリューをお届けしてまいります。

技術と信頼の証 **ノバテック**
NOVATEC

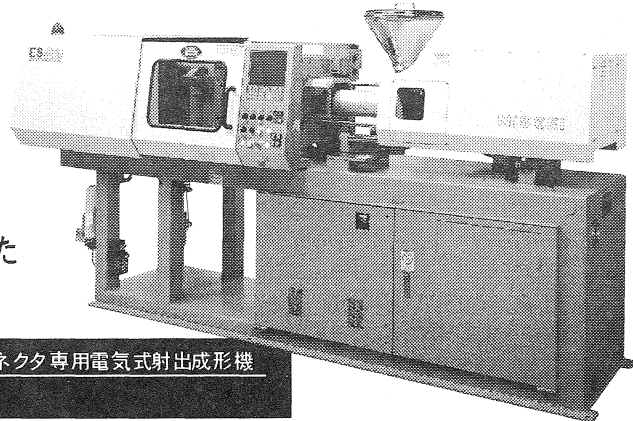
NOVAは「新星」。
ポリケムは、常に先進の技術革新に取り組み、最新・最良の品質のポリオレフィン樹脂「ノバテック (NOVATEC)」をお届けします。

高密度ポリエチレン	ノバテックHD
低密度ポリエチレン	ノバテックLD
直鎖状低密度ポリエチレン	ノバテックLL
直鎖状高密度ポリエチレン	ノバテックCG6
エチレン-酢酸ビニル共重合樹脂	ノバテックEVA
ポリプロピレン	ノバテックPP

日本ポリケム株式会社 東京都千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル 〒100
TEL 03-3287-8010 FAX 03-3287-8040

先進の高機能 NISSEIの 射出成形機

世界に先駆けて電気式射出成形機を開発した
NISSEIのエレクトロテクノロジー。



狭ピッチコネクタ専用電気式射出成形機

NISSEIは、
射出成形機・金型・金型製作ソフト・
成形支援システムの総合技術力で
お応えします。

射出成形機・金型・金型製作ソフト・成形支援システム

NISSEI®

日精樹脂工業株式会社

■名古屋営業所・テクニカルセンター / 〒485-0039 愛知県小牧市外堀2-167 ☎ (0568) 75-9555 (代)

■岡崎出張所 / 〒444-0858 愛知県岡崎市上六名4-1-8 三剛ビル1F ☎ (0564) 52-1430

■三重出張所 / 〒514-0824 三重県津市神戸横田203-4 ☎ (059) 224-0716

■本社・工場・技術研究所 / 〒389-0693 長野県坂城町南条2110 ☎ (0268) 81-1050 (営業部)

●http : //www.nisseijushi.co.jp

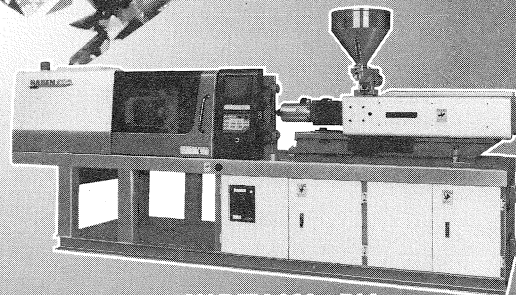
殻を破った!

直圧式電動射出成形機

NADEMシリーズ

直圧式型締機構とダイレクト駆動で
「電動」がさらにレベルアップ。

- 画期的な直圧式型締機構。
(特許出願中)
- ACサーボモータによるダイレクト駆動で応答性の極限值を達成。
- 特殊装置による背圧制御で、
低圧域の精度を高め、ロードセル
の長寿命化を実現。(特許出願中)
- コントローラは高応答、高操作性
を追求して開発した、専用の「VISTAC-α」を搭載。



NADEM 800-DM
(型締力800 kN) オプション装着機



株式会社 名機製作所
http : // www.meiki-ss.co.jp

本社・工場 〒474-8666 愛知県大府市北埜町大根2 ☎ (0562) 48-2111 (代)
中部支店 〒474-8666 愛知県大府市北埜町大根2 ☎ (0562) 47-2391 (代)
岐阜出張所 〒501-6001 岐阜県羽島郡岐南町上印食8-104 ☎ (058) 247-2674 (代)

化学の、もっと大きな可能性へ。

私たちがめざすのは、新しい時代の化学会社。

よりグローバルに、よりダイナミックに、もっと大きな可能性を求めて、

三菱化学は世界の期待に応えます。

三菱化学

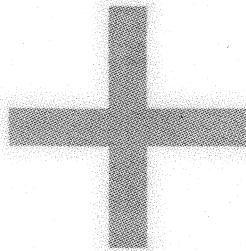
三菱化学株式会社 東京都千代田区丸の内2-5-2 〒100(三菱ビルディング) Telephone:03-3283-6274(ダイヤルイン)

ShinEtsu

信越シリコーン

またひとつ、新機能。

[プラスアルファ]



ヒラメキを糧に新たな機能をプラス

信越シリコーン

「こんな素材があったらいいのに!」「こんな機能をプラスできれば!」…そんないくつものヒラメキに出会い、信越シリコーンはこれまでとは違う個性を持つ、新しい機能を付与した高機能シリコーン製品を開発してきました。これからも、さまざまなご要望にお応えし、お客様の製品に+αの付加価値をつけるシリコーンを提供してまいります。

【新しい機能で製品に付加価値をプラスするシリコーン】

■ 樹脂改質用シリコーン

オイル、パウダー、シランカップリング剤、レジジンなど。樹脂に潤滑性・耐摩耗性、耐衝撃性・難燃性・成形性などの付与に

*取り扱いが容易で分散性に優れたシリコーンマスターベレットもあります。

■ シリコーン離型剤

オイル、ペースト、エマルジョン、スプレーなど。

離型性はもちろん、つや出し、表面保護、潤滑性向上などに

■ シランカップリング剤

合成樹脂、塗料、接着剤などの機能向上に

■ シラン

セラミックスの合成、無機物質の表面改質、樹脂改質などに

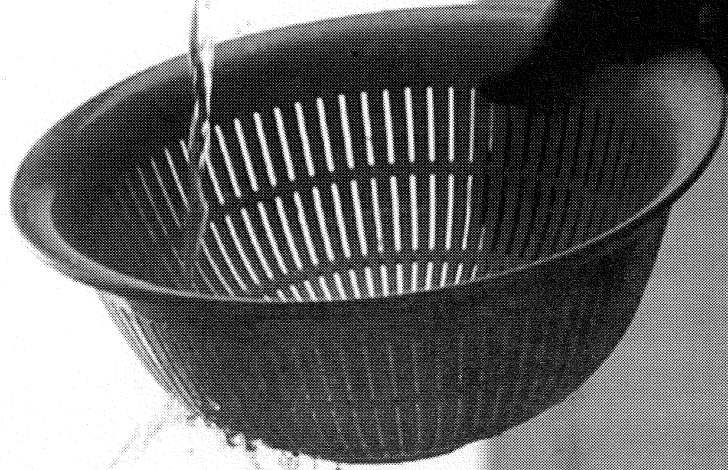
信越化学工業株式会社

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-27-23 名古屋三井ビル東館
名古屋支店 シリコーン部 (052) 581-6515

くらしのこだわり...

**HOME &
HOME**
-RISU BASIC-

リス
croissante



より洗いやすく、より快適に。

キッチンウエアはいつも清潔にしておきたい。

そんな要望にお応えして、リスは「より洗いやすい」形状と素材を開発しました。

キッチンウエア
3つのPoint

ポイント
2

洗い易いかたち

余分な凹凸を無くし、洗浄がラクラク

ポイント
1

汚れ防止加工

台所の汚れが付きにくく落ちやすい
特殊加工の素材を使用しています

ポイント
3

抗菌 めめり防止加工

半永久効果持続、無機系抗菌剤だから安心

リス株式会社

岐阜プラスチック工業株式会社

岐阜プラスチックグループ

●本社：岐阜市神田町9丁目25番地
TEL：<058>265-2233

●リスパック株式会社 ●リスエンジニアリング株式会社

●リス株式会社

●リス興業株式会社